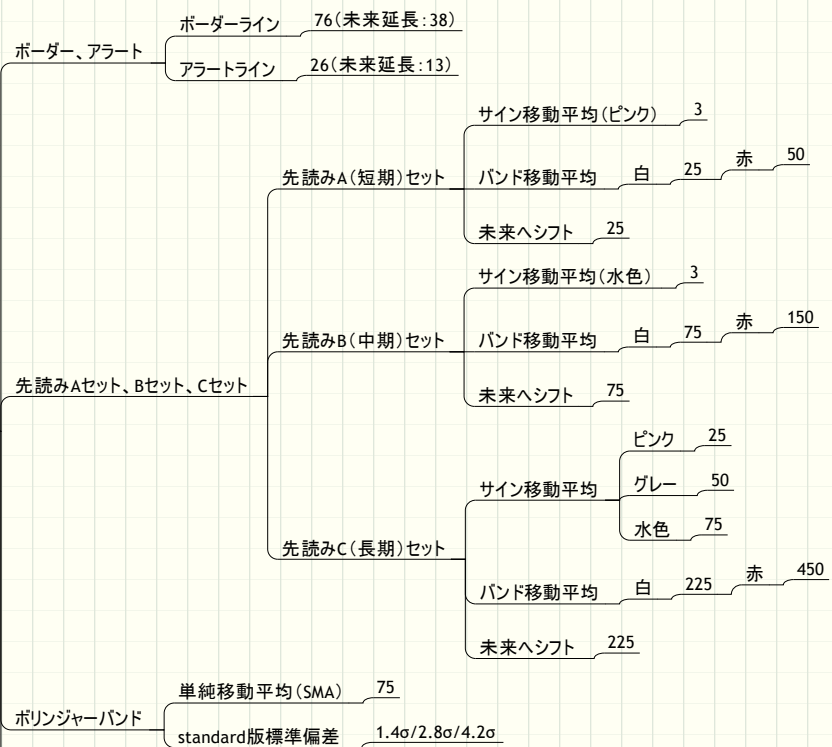


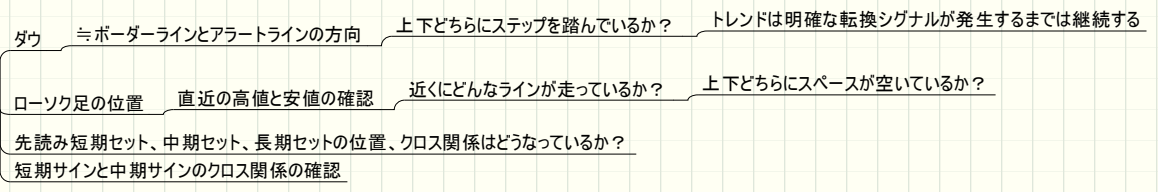
上野ひでのり講師 第9回  
「先読みバランスチャートFX」テクニカル分析の基礎vol.4

主要インジケータのパラメータ

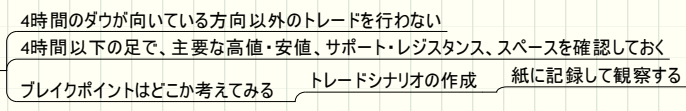


(※)ボリンジャーバンド以外の移動平均は、線形加重移動平均(LWMA) 直近のデータの重みを重視 追従性が高く反応が速い長所 だましが多い短所

定点観測の継続



超短期デイトレードの仕掛けの原則



EUR/USD 2012年11月16日(金)  
終値:1.27356ベース  
月足・週足 下げ 日足 上げ 4時間足 下げ

今後のトレードシナリオ(例) ショート方向へブレイクアウト 金曜日の安値1.26895

通貨ペア	時間軸	記入日時	ダウ	RSI25	分析コメント
EUR/USD	月足	12/11/17 7:00	下げ	上げ	2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の年初来安値1.20411から反発局面であったが、11月は下落に転じ、中期サインの1.2773を下抜けてしまったので、しばらくサポートとなるラインがなく、再度1.20411の安値を試していく可能性がある。ただし、この近辺には長期サインのサポートが控えているので、年内に1.2割れの可能性は非常に低いだろう。 年内は、1.2から1.34後半までのレンジ相場を想定していたが、上昇局面は時間切れで、レンジの下限を意識する展開に変化している。かろうじて中期サインに引っ掛かっている状態であるが、下抜きの可能性は意識しておかなければならない。
	週足	12/11/17 7:00	下げ	下げ	2008年7月15日の史上最高値1.60370からの戻り高値である2009年12月2日の1.51440及び2011年5月4日の1.49393以降、ボダー・アラートは下げダウが継続している。短期・中期・長期サインの関係もショート方向へのパーフェクト・オーダーを形成している。 2010年6月7日の安値1.18760を更新することなく、7月24日の年初来安値1.20411から反発局面であったが、戻り高値は9月17日の1.31709止まりで、その後、8週間かけても短期サインのレジスタンスを抜けることができず失速している。 ローソク足の実体が、今週は短期サインの上に乗った状態であったが、来週は短期サインを横抜けするので、1.3台までの上値の余地も出てくる。サポートは、ほぼ1.26のアラートラインと長期赤ラインの交点であるが、直ちに下抜けするのは難しいと思われ、来週も今週に引き続き1.26台から1.28台までのレンジ相場を想定しておきたい。
	日足	12/11/17 7:00	上げ	上げ	日足のみ上げダウを維持しているが、短中期サインとも長期サインを上抜くことができずに失速。短中期サインのデッドクロスも間近であり、弱気に転換している。 来週、1.28台で頭を押さえる短期セットとアラートラインのレジスタンスは強く、上げ階段の途中のボダーライン(来週は1.26ミドルから1.27台)のサポートはそれほど強力ではないので、いったん割り込んでくる可能性もある。
	4時間足	12/11/17 7:00	下げ	下げ	ボダー・アラート、短中長期サインの関係で、ショート方向へのパーフェクトオーダーをキープしている。上昇方向は短期セット及びボダーラインが強力なレジスタンスとして機能する一方、下落方向は短期サインのサポートしか存在せず、どちらかと言えば、下に抜けやすい形である。先週の安値1.26607が意識されるが、週足のサポート1.26まで下落の余地があろう。
	1時間足	12/11/17 7:00	上げ	上げ	今週は火曜日の安値1.26607と木曜日の高値1.28011の140pipsのあいだの非常に狭いレンジの相場に留まったが、上位の時間軸のレジスタンス、サポートの関係から、来週のその傾向は続くと思われる。 1時間足に関して言えば、週明けの東京タイムで、中期ベルトの下端と中期サインがサポートになっている1.27を再度割り込んでくる可能性がある。 上昇方向は、ボダーライン及び短期セットのレジスタンスが強く、簡単に抜けそうにない。
	15分足	12/11/17 7:00	下げ	下げ	下げダウではあるものの、週明けに上昇方向のバイアスがかかれば、短中長期サインの関係でパーフェクトオーダーを形成し上値を追う展開も考えられるが、レンジの真っ只中にあり、週が明けてみないと動意が見えない。
	5分足	12/11/17 7:00	上げ	上げ	5分足では上昇基調であるが、戻りもいっぱいといった感じが強く、週明けは下落方向のバイアスが掛かりやすいように思われる。
		総評 仕掛けのチャンス			